

川越市都市計画マスタープラン見直し説明会(山田・芳野)の結果について

〈説明会の概要〉

1. 開催日時 令和5年7月20日(木) 午後6時30分～午後8時15分
2. 開催場所 北部地域ふれあいセンター
3. 参加者 27名

〈項目別意見と市の考え方〉

いただいた主な意見を次のとおり項目別に分類し、市の考え方を記載しています。

項目1 山田地区の発展性のある土地利用について

No.	意見
1	山田地区について発展性が感じられない。川越北環状線が整備されたが、周辺は利用されていない。農振農用地の指定を除外して、産業系利用を検討するべき。
2	川越北環状線の沿道100mは市街化区域にするべき。

【市の考え方】

全体構想改定骨子案 21 ページ「1.土地利用の方針」等に記載しているとおり、企業誘致に向けた適切な土地利用を図るため、マスタープラン改定において土地利用想定箇所の見直しを進めるなど、効果的な企業誘致の推進に取り組んでいるところです。

項目2 説明会の開催、意見募集・反映について

No.	意見
1	形だけの説明会にしないで、地元の意見をしっかりと取り入れてほしい。
2	意見募集はインターネット以外も行うべき。私たちにはインターネットでの提出は難しい。また、意見はインターネットでも公開するべきである。
3	意見を提出するには、持ち帰って考える時間が必要である。
4	説明会は1回だけでは足りない。
5	若者(小中高生)にも意見を聞くのも良いだろう。

【市の考え方】

今後、意見を募集する際には市民センター窓口での受付も予定しています。また、対面での説明会を再度開催することを検討しています。若者からの意見聴取方法について、引き続き今後検討してまいります。

項目3 部門別まちづくりの成果について

No.	意見
1	振り返り(部門別まちづくりの成果)は誰がまとめたものか。もう少し広い範囲で意見を増やし、今後どうするべきかを検討したほうがよい。

【市の考え方】

部門別まちづくりの成果は市職員が取りまとめを行い、整理したものです。ご意見を踏まえ、取りまとめ方法や方針の修正等について検討してまいります。

項目4 コンパクトプラスネットワークについて

No.	意見
1	人口減少、高齢化などを踏まえた、コンパクトプラスネットワークの考えをもっと反映するべきである。

【市の考え方】

全体構想改定骨子案 17 ページ将来まちづくりのあり方③に記載のとおり、コンパクトプラスネットワークの考え方を導入するほか、都市機能誘導、居住誘導などの考え方についても今後改定素案において記載する予定です。

項目5 南古谷駅北口開設の影響について

No.	意見
1	南古谷駅の北口開設も進められているため、特に芳野地区においては、そのあたりを踏まえて、今後検討してほしい。

【市の考え方】

ご意見を踏まえ、今後素案において検討してまいります。

項目 6 道路整備について

No.	意見
1	何をやるにしても道路が必要であり、道路の重要性をもっと認識すべき。例えば、福田交差点から芳野台の工業団地に向かう道路は途中が農道ででこぼこであるため、通行が不便であり、早急に整備すべき。
2	(仮称)川越東環状線は、図面のような直線的な線形となるのか。より適切な線形で表記すべきである。

【市の考え方】

1、全体構想改定骨子 22、23ページ、2、道路・交通体系の整備方針①②などに記載のとおり、都市計画道路の整備を進めてまいります。ご指摘の箇所については、(仮称)川越東環状線として、順次整備を進めてまいります。

2、図面上の(仮称)川越東環状線の線形については、ルート・位置等を規定するものではありませんが、ご指摘を踏まえ、記載を修正します。

項目 7 山田地区のキャッチフレーズ「北の玄関」「かかし」等について

No.	意見
1	現状の地区の状況では、「北の玄関」に「かかし」は微笑んでおらず、泣いている。すでに 20 年前とは違い、「かかし」はいない。
2	「北の玄関」「かかし」という言葉は現状と合っておらず適切ではない。再度検討すべき。

【市の考え方】

ご意見を踏まえ、今後改定素案において、修正を検討してまいります。

項目 8 バス路線について

No.	意見
1	川越北環状線ができたことを利用しバス路線を増やし、芳野台工業団地まで結ぶことについて、マスタープランに記載できないか。

【市の考え方】

現時点では、具体的な構想や計画がないため、記載は難しいものと考えております。関係課と情報共有し、参考とさせていただきます。

項目 9 治水対策について

No.	意見
1	府川(二本松)に堰ができたことにより、平成 19 年に山田地区の田んぼが水没した。堰を外すことはできないか。
2	古谷上のポンプアップで山田の水は 30 分で排出できると聞いたが、実際はできていない。

【市の考え方】

関係課と情報共有させていただきます。

項目 10 総合計画との関係について

No.	意見
1	都市計画マスタープランの改定内容を、今後上位計画である総合計画に反映させることは可能か。

【市の考え方】

上位計画である総合計画等に即して改定を行いますが、次期総合計画の策定段階から整合性が図れるように内容の調整を行うとともに、必要に応じて都市計画マスタープランの改定を行うことを予定しております。

項目 11 改定骨子案に関する調査について

No.	意見
1	改定骨子案を作成するにあたって、どのような調査を行ったのか。

【市の考え方】

オープンデータによる現状・課題分析、現行マスタープランの成果に関する調査、関係各課へのヒアリング、まちづくり全般に関するインターネットでの意見募集などを行い、作成を進めてまいりました。

項目 12 その他

No.	意見
1	西武新宿線を延伸して山田地区に駅を作る構想があったと聞いたが、何か調整を行っているのか。また、地下を通すとも聞いたが、そんなことが実現するとは思えない。
2	地元として、農地を一生守ることは考えていない。人・農地プランでは後継者不足というが、農業では生活が成り立たないから後継者がいないのである。また人・農地プランはデータの開示がされず、信ぴょう性がない。山田地区の農家がどのような考えなのか、会議が行われていない。

【市の考え方】

- 1、市では現在そのような構想はありません。
- 2、関係課と情報共有し、参考とさせていただきます。